

桐生西ロータリークラブ週報



2013-14年度RIテーマ **ロンD.バートンRI会長**
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES **ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を**

例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30
例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
会長 阿左美博 広報活動委員長 家住慧路 広報活動委員 根本正則・船戸義澄
幹事 高森 勉 クラブ会報・雑誌担当 金子福松 羽鳥 隆(歴史編集・IT・CICO担当)

No. 1912

2013年9月27日発行

第2030例会 (2013・9・20) 報告

歓迎 国際ロータリー 第2840地区 **本田博己ガバナー公式訪問**

- | | |
|-------------|----------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 食 事 |
| 2. 黙 祷 | 8. 委員会報告 |
| 3. ロータリーソング | 9. 講 話 RI第2840地区ガバナー 本田博己君 |
| 4. 来訪者紹介 | 10. 点 鐘 |
| 5. 会長報告 | 11. ロータリーソング |
| 6. 幹事報告 | |
- 例会終了後、記念写真撮影、クラブ協議会



◆故 井本上輔会員に哀悼の意を表し黙祷

- ◆ビジター
RI第2840地区ガバナー (前橋RC) 本田博己君
第2分区分Aガバナー補佐 (桐生赤城RC) 星野榮助君
RI第2840地区副幹事 (前橋RC) 長谷浩克君
桐生西RAC会長 杉澤裕紀君

◆会長報告 阿左美会長

1. 本日は、本田ガバナー公式訪問です。例会前に、本田ガバナーとの懇談会を、星野ガバナー補佐、長谷地区副幹事、地区役員とクラブ役員、そして桐生西ローターアクト会長の杉澤君にも参加していただき行いました。本田ガバナーには、熱心にご指導頂きまして、ありがとうございます。この後のガバナー講話も宜しくお願い致します。
2. 先程、黙祷を捧げましたが、井本上輔パスト会長の通夜、告別式では、会員皆様にお手伝い、並びにご参列頂きましてありがとうございました。地区内

および月桂樹関連の他クラブの方々からもたくさん御会葬や弔電をいただき、頭が下がります。井本様には、改めまして心よりお悔やみを申し上げます。

◆幹事報告 高森幹事

- ◇本日例会終了後、この会場で本田ガバナーを囲んで記念写真撮影を行います。撮影後、別室でクラブ協議会を行いますので、理事役員、委員長及び担当委員、そして新会員さんは出席をお願い致します。
- ◇山山梅吉記念館より100円募金のお礼状が届いています。
- ◇桐生赤城RCよりクラブ現況報告書を頂戴しました。
- ◇例会変更のお知らせ
前橋南RC 9/25,10/23,10/30 富岡めぐらRC 10/1,10/22,10/29
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生南RC 9/4,9/11

◆食事メニュー 1210キロカロリー
人参とほうれん草の冷製小鉢、カレーの豆麹蒸、香の物、海老と玉子の塩炒め、なめ子のスープ、白飯、フルーツ杏仁豆腐

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

新木出席担当

総数52名（免除者9名の内7名出席の為2名を除く）
出席率対象者50名、出席率対象者出席人数35名
欠席者15名（内前メイク10名）出席率90.00%
前々例会修正出席率85.71%（最終欠席者7名）

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

七五三木拠金委員

本日は公式訪問ということでお邪魔させていただきます。
貴クラブのますますのご発展を心より祈念申し上げます
第2840地区ガバナー・本田博己君
本田ガバナー公式訪問に際して

第2分区分Aガバナー補佐・星野榮助君

本田ガバナーを大歓迎いたします

阿左美君、矢野君、星野君、家住君、中野君、
花房君、向田君、石川君、前原君、新木君、
坪井君、高森君、小林(恵)君、乾君、斎藤君、
栗原(秀)君、根本君、津久井君、七五三木君、
近藤君、正田君、下城さん、新井君、金子君、
東郷(庸)君、東郷(学)君、須田君、天沼君

井本上輔様のご冥福をお祈りいたします 栗原(幸)君
来週、再来週は学会でお休みいたします 野田君

◇ロータリー財団

石川拠金委員長

本田博己ガバナーをお迎えして

阿左美君、矢野君、星野君、中野君、下井田君、
向田君、前原君、栗原(幸)君、新木君、小林(恵)君、
須田君、斎藤君、栗原(秀)君、坪井君、高森君、
根本君、七五三木君、津久井君、新井君、
下城さん、金子君、正田君、野田君、天沼君

昨夜は素晴らしい中秋の名月でした 家住君
昨日は十五夜で今日は彼岸の入りです 船戸君

◇米山BOX

坪井拠金委員

本田博己ガバナーをお迎えして

阿左美君、栗原(秀)君、星野君、向田君、栗原(幸)君、
須田君、前原君、乾君、小林(恵)君、高森君、新木君、
坪井君、根本君、津久井君、七五三木君、斎藤君、
金子君、船戸君、下城さん、正田君、新井君、天沼君

ロータリーが大好きだった井本さんの御逝去を悼みます 家住君

(株) ホ シ ケ ン

代長取締役 星野幸男

太田市清原町5-10 太田流通団地

TEL 0276-37-8300

桂 建 設 (株)

代長取締役 家住慧路

みどり市笠懸町阿左美763-2

TEL 0277-76-7723

《次例会予告》

10月4日(金) 施設優良職員表彰

講

話



R I 第 2 8 4 0 地区
ガバナー

本田博己君
(前橋RC)

7月より1年間ガバナーを務めます、前橋ロータリークラブの本田博己（ほんだひろき）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本日は、歴史と伝統ある桐生西ロータリークラブの皆様にご温かく迎えて頂きまして、ありがとうございます。私が座ったテーブルに前橋ロータリークラブのバナーが置いてあります。私も余り見たことが無い大分前のバージョンのもので、感激いたしました。

西クラブさんには、矢野パストガバナー始め、大勢の方々、地区にご支援頂いております。また、非常に活発に地域社会の活動に取り組んでおられますので、大変素晴らしいクラブにお伺いでき、光栄に存じております。

それでは、自己紹介からさせていただきます。私は、九州の大分県別府出身で、縁あって群馬に来て20年になります。今ではすっかり群馬県人になったと自覚していますが、これもロータリークラブでのロータリアンの皆様との交友のお陰だと思っています。

私の職業は、「ヤクルトおじさん」ですが、前職は、出版社で辞典の編集をやっていました。ロータリーには、ロータリー用語と言われる独特の言い回しや言葉がたくさんあります。英語が原文ですので、その日本語訳が必ずしも適切ではないことが、前職の職業病（？）か、とても気になります。その辺の議論は、ガバナー月信のガバナー・コラム「ロータリーの誤解・正解」シリーズで連載中ですので、興味のある方はご覧ください。

私の経営の拠り所は、「マネジメント」という言葉を「発明」したピーター・ドラッカーとクロネコヤマトの開発者 小倉昌男さんです。いずれも残念ながら2005年に亡くなりました。特に、小倉昌男さんは銀座新ロータリークラブに在籍したロータリアンでした。小倉さんが社員に言い続けたのが「サービスが先、利益は後」というスローガンですが、これはロータリーの二つのモットーに通じる、ロータリアンの小倉さんらしい表現のように思えます。

私が信条としているのは、日本映画の名監督 小津安二郎さんの「なんでもないことは流行に従う。重大なことは道徳に従う。芸術のことは自分に従う」という言葉です。今の私は、これに付け加えて、「経営のことは、ロータリーの奉仕の理念（奉仕の理想）に従う。」と申し上げたい。私がロータリーに熱心に取り組むようになったきっかけは、ロータリーの「奉仕」「Service」、「奉仕の理念」が私の経営観、経営理念と一致すると気がついたときからです。

私は、1996年に前橋ロータリークラブに入会しましたので、今年で17年になります。入会3年目で副幹事を拝命して以来、様々なクラブの役職を経験し、地区では、委員会やガバナースタッフ（地区副幹事）として出向の経験を重ねるうちに、ロータリー理解の深まりや大勢のロータリアンの皆様との交友の広がりが

できてきて、今に至っています。

私は、地区目標の第1に「クラブを元気にしよう」と掲げました。『手続要覧』にはガバナーの任務が14項目並んでいます。地区・ガバナーの役割は、一言で言えば「クラブが元気になるための支援」であると考えています。

様々の点でロータリーは危機の時代を迎えていると言われています。ただ、危機があるとすれば、それは外部要因ではなく、自分たち自身、そしてクラブの中に課題や問題があると捉えなければ、真の問題解決にはつながりません。

ロン・D.バートン R I 会長は、“Engage Rotary, Change Lives”「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」というテーマを掲げています。この日本語訳は意識で、真意がつかみ難いですね。

“Engage Rotary”を素直に訳せば、「ロータリーに積極的に参加しよう（関わろう）」、“Change Lives”は、「自分も含めてみんなの生活（生き方・人生）を変えよう」となります。ロータリーに積極的に参加すれば、一番変わるのは自分の人生であり、自分の可能性も広がり、世界をより良いものにしよう、他者の生活や生き方をより良く変えてゆこうというパワーも湧いてくるだろう、ということです。

私は、ロン・バートンさんのテーマを受けて、地区スローガンとして「希望を語ろう！」と呼びかけています。ロータリーの危機を言い募るより、クラブの中に「希望」を見つけ、「希望」を語ることのほうが今は大事だと考えたからです。

「希望」は、非現実的、実現不可能な「夢」とは違うと考えています。「希望」は、個人としては、真のロータリアンに成長するための可能性の追求、クラブ組織としては、クラブの存在価値を高めてゆくための可能性の追求、と捉えています。

現状を是とし、そこに安住する気持ちからは、「希望」は生まれません。変化を強く望む心に「希望」は生まれます。自分たちのクラブの将来像をみんなで語り合い、クラブに対する思いをひとつにすることから、「希望」は始まるのです。

特に、クラブ指導者やシニアリーダー、ベテランロータリアンの皆様は、クラブの中の「希望」の芽を育て、次世代へ「希望」を伝えてゆく責任があるのではないのでしょうか。

10月27日に開催される地区大会の目玉企画のひとつが、「私のロータリーモメント」の記念出版と発表です。今年1月に米国サンディエゴで開催された国際協議会（全世界のガバナーエレクトの研修会合）では、毎日の本会議で、シニアリーダーによる“My Rotary Moment”（私のロータリー感動体験）のスピーチがあり、大変感銘を受けました。ロン・D. バートン RI 会長は、「ロータリーモメント」を、「ロータリーに打ち込むきっかけとなる何かをロータリーで見つけた体験」と言い換えています。

私の場合は17年のロータリーライフで、八つの感動体験が思い浮かびます。クラブや地区の役職の経験で、ロータリー理解が深まり、交友も広がったことが感動体験につながっていますが、新しい奉仕プロジェクトの立ち上げやクラブ組織、地区組織の改革推進等、「ロータリーの仲間とともに取り組んだ」体験が、八つの体験のうち五つを占めています。

今回、地区大会でお配りする文集「ロータリーモメント」に寄せられた、皆様が熱く語る「ロータリーモメント」の中には、たくさんの「希望」へのヒント、「希望」の芽、そして希望そのものがあります。お楽しみに。地区大会への多くの会員の参加を心よりお待ちしております。

最後に R I テーマと地区スローガンを一つにして、皆様へのメッセージといたします。

“ロータリーに積極的に参加し、自分の生き方を変えれば、自分の中に「希望」を発見するでしょう。そして、その「希望」をクラブの仲間と分かち合い行動を起こせば、みんなの人生をより良いものに変えてゆく可能性、すなわち「希望」を確信するでしょう。”

地区目標

1. **クラブを元気にしよう**
クラブのアイデンティティ(強み、らしさ、個性)を再構築するために、クラブ戦略計画を立案し推進しよう。クラブ活力の再生は会員増強につながる。
2. **会員全員がリーダーシップを発揮できるような環境を整えよう**
クラブのロータリー研修を充実しよう。リーダーシップ開発研修としてのロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)セミナーに積極的に参加しよう。
3. **地域社会に対する発信力を高めよう**
広報だけでなく、会員とクラブの活動全体で、地域社会に対する発信力を高め、ロータリーの公共イメージを高めよう。
4. **中核となる価値観を共有し、奉仕を实践しよう**
私たちの行動指針となる「奉仕“Service”」、「親睦“Fellowship”」、「多様性“Diversity”」、「高潔性“Integrity”」、「リーダーシップ“Leadership”」という5つの価値観を共有し、奉仕の实践に努めよう。(奉仕するものは行動しなければならぬ。)決議23-34)
5. **IMを開催し、私たちの課題と「希望」を確認しよう**
年度後半に、分区分グループ単位でIM(インターシティ・ミーティング)を開催する。
6. **子どもの未来を育もう**
疋田ガバナー年度のテーマ「次代を担う子ども達に向けて」を継承する。
7. **ロータリー財団の「未来の夢計画」に積極的に参加しよう**
「未来の夢計画」への積極的参加によって、クラブ活力再生の突破口としよう。ポリオ撲滅にあと少し。ポリオ・プラスへの支援を継続しよう。
8. **米山記念奨学会への認識を高めよう**
日本独自の多地区合同奉仕プログラムである米山記念奨学会を積極的に支援しよう。
9. **地区大会にクラブ全員で参加しよう**
地区大会で、ロータリアンであることを祝おう。感動を共有しよう。

数値目標

1. 会員増強 地区会員数2,000名以上回復
2. ロータリー財団への寄付目標 1人150ドル
3. 米山奨学会への寄付目標 1人16,000円以上

(有) 松井電管

専務取締役 今泉 攻一

みどり市笠懸町西鹿田223-1

TEL 0277-76-7682

社会福祉法人 希望の家 希望の家療育病院

事務長 乾 和久

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

本田博己ガバナー公式訪問の一日



11:25 本田ガバナーご到着



11:30~12:20 本田ガバナーと役員との懇談会



本田ガバナーご挨拶、懇談会開会にあたり



12:30 本田ガバナー例会場へご入場



13:00 本田ガバナー講話



13:30 例会終了後、本田ガバナーを囲んで記念写真



13:40 本田ガバナーをお迎えてクラブ協議会開催

ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)セミナー受講

ロータリー・リーダーシップ研修会(RLI)セミナーが、9月22日(日)前橋問屋センター会館で、朝から夕方まで7時間に亘り開催されました。

このセミナーは全コースで3つのプログラムがあり、今回は初回のパートⅠが行われました。

当クラブから、昨年パートⅠのみ受講出来なかった阿左美博会長と、今年度の受講対象者である向田靖会長エレクトと横塚直人副幹事の3名が参加しました。

このRLIセミナーは、ロータリアンの自主性と卓越した指導性を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化する為のプログラムです。



楽しいゴルフ教室開催

9月25日(水)午後7時30分から、KRゴルフセンターで『楽しいゴルフ教室』が行われました。

これは、中野パスト会長の好意により開催されたもので、KRゴルフセンター専属プロが、ゴルフを始めようと思っている方、ゴルフの基礎をきっちり習得したい方を対象に、基本のアイアン、飛びのドライバー、スコアメイクのアプローチの技術等を、優しく懇切丁寧に指導して下さるゴルフレッスンです。

当日は、ゴルフ部のベテラン部員から初心者の方まで10数名が参加して、楽しく行われました。

これを機にゴルフ部の活動がますます盛んになり、ロータリーのゴルフ大会で活躍することを期待します。

